

COVID-19
ウイルス
細菌

プロフェッショナル
感染症対策
総合システム

インバイロシールド

Inviroshield®

Made in Japan

インバイロシールドとは？



施設内の感染症対策を目的とした総合システムです。室内の菌数検査や除菌後に室内の蛍光灯や LED の光で反応するインバイロシールド M5 を塗布する事で長期的な感染予防対策になります。インバイロシールド M5 は病院の感染症対策用光触媒液として国際連合工業開発機関 (UNIDO) 東京事務所 (STePP) に登録されています。日本、中国、香港、インド、シンガポール、マレーシアなどの病院に採用されており、海外病院の感染症対策として採用拡大中です。

何が特徴なの？

- ・毎日 / 定期的な消毒作業を必要としません。
- ・毎日消毒作業をするよりもコストの削減が可能です。
- ・薬剤耐性菌が発生しにくいので全ての人に安全です。
- ・室内の処理後は、人的又は外部エネルギーを必要としません。
- ・ランニングコストをかけずに、常に高い衛生環境を保ちます。
- ・感染症対策の処理後は専用ステッカーで告示可能です。
- ・処理施設は専用ウェブサイトにて告示し、第三者が観覧出来るようにしており、施設利用者も安心できる情報提供を致します。

Infectious disease prophylaxis treatment
室内感染症予防処理済
感染症対象：ウイルス・細菌類

UNIDO EPO Tokyo's
STePP
Sustainable Technology Promotion Platform

使用した Inviroshield M5 は、国際連合工業開発機関 (UNIDO) 東京投資・技術移転促進事務所 (東京事務所) のサステナブル技術普及プラットフォーム (STePP) に登録されています。この技術により、当施設は室内感染対策が施されています。

UNIDO Tokyo website

InviroshieldM5
処理施設番号
2020-090001

正真正防処理済確認

ステッカー見本：各施設毎の QR コードにより誰でも観覧可能です。

どんな所で使われているの？

弊社の光触媒コート剤は、2003年に流行した SARS 対策により台湾や香港の市庁舎や救急車内にて使用されました。インバイロシールド M5 はそれを元に開発され、各種病院や公共施設、保育園などの重症化しやすい方々が使用する場所の感染症対策として使用されております。



手術室/検査室



診察室/待合室



病室/居室



トイレ/風呂



電車/公共車両



保育園/幼稚園

適用方法は？

- ・ご依頼をお受け致しましたら、現地調査施工場所などのお打合せをさせていただきます。
- ・専門の感染症対策施工技術者により、細菌検査や洗浄、スプレー吹付け等を行い、室内感染症対策処置を行います。
- ・感染対策処置後は、専用ウェブサイトで公開して施設の安全性を周知致します。

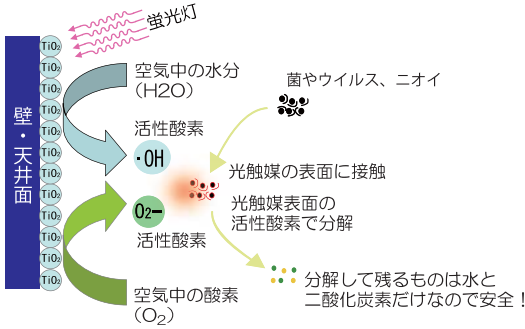
公開 URL: inviroshield.jp



光触媒ってなに？

光触媒の表面に光が当たる場所では、その表面に活性酸素が生成され、菌やウイルス、ニオイなどの活性酸素で分解除去されます。この効果は数年単位の長期間持続する事が出来るので、室内の抗菌環境を長期的に維持します。

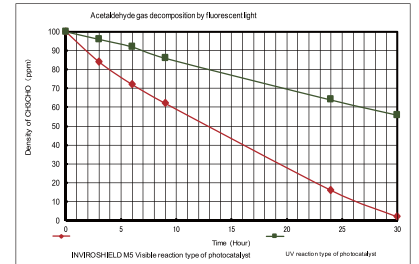
インバイロシールド M5 の効果原理



分解性能

TYPE	CONDITION	Initial state	Irradiation by fluorescent light	
			After 48 hours	After 80 hours
Normal Photocatalyst decomposition				

菌類や汚れ



ニオイ

どんな菌に効くの？

インバイロシールド M5 は各種抗菌試験、抗ウイルス試験により効果を確認しております。

大腸菌・黄色ブドウ球菌試験

レジオネラ菌試験

抗ウイルス試験

御見積・お問合せ先

開発・製造



丸昌産業株式会社
MARUSYO SANGYO CO.,LTD.

URL: inviroshield.jp

